



P15



P27



P30



P32



P40

12 凱風快晴ときどき曇り 特別編
日本の「次の戦争」 ●内田 樹

15 敗戦81年 終わらない戦禍
抑止力で平和はつukれない
世界の破滅を回避する三つの実践
16 軍拡を止める非核の安全保障へ ●川崎 哲

18 長射程ミサイルが配備された町を歩く① 横須賀・熊本
「健軍駐屯地に置いた途端攻撃対象」
平和デモに参加した元海上自衛官
●半田 滋

24 「南西シフト」最前線、基地拡大が地域に与える影響 沖縄[与那国島]
「隣の自衛官」をめぐる複雑な住民感情
●文・写真／西村仁美

27 イスラエル、ウクライナ、ロシア、ドイツの若者が平和会議で討論
私たちが兵役を拒否した理由 ●駒林歩美

30 武器供与に傾斜する日本の責任を問う
フィリピンへの軍事支援
民間人弾圧に加担の恐れ ●波多江秀枝

32 「戦争の反省」揺らぐドイツから ある芸術家による問いかけ
記憶は民主主義を支えるのか ●劉 載 鉉

38 平和を思うTVドキュメンタリーと映画
●ワタナベ=アキラ

40 『バグダッド・メッシ 片足のサッカー少年』
サヒム・オマール・カリファ 監督に聞く
主役少年も爆破被害者
「世界中で共感できる物語だ」 ●鈴木 隆

6 きんようアンテナ
熊本地震、死者38人・4000棟以上に被害、8000人超なお避難
●本誌編集部
「ピースウィンズ・ジャパン」現地入り、被災地に医療・物資
●本田雅和
38年ぶり上程の空襲被害者救済法案、審議されず国会閉会で廃案
●阿久沢悦子
イスラエル駐日大使、国連機関の判断や自国の国際法違反を否認
●本田雅和

14 メディアウオッチ
軍部の圧力に屈した戦時中の報道機関
今も似た状況が続いているのではないか
戦争に抗う覚悟が報道人に必要 ●南 彰

34 不謹慎な旅 (99) 宮澤レーン事件
車窓の軍事機密 ●写真・文／木村 聡

57 芸能時評 (6)
現代人らしいテーマを問うミュージカル
●阪 清和

く ら し の 泉

42 【食】
知らぬ間に賞味期限が延びていた
消費者が気をつけるべきは？ ●垣田達哉

44 新・買ってはいけない (429)
「トマトケチャップ」は加工でん粉に
気をつけて選んでください ●沢木みずほ

46 全面侵攻から5年目
ウクライナ 心の占領に抗う人々 (最終回)
侵略には沈黙せず 祖国の未来を
信じて 表現続ける芸術家たち
●先川信一郎

52 パレスチナからの報告
イラン攻撃とイスラエルの野望 ④
抑圧の手法と構造
シオニズムの稜線を削るために
●小田切拓

今 週 の 表 紙



自衛官の姿があった。6月28日。(撮影／半田滋)

長射程ミサイルは2027年度、
海上自衛隊横須賀基地(神奈
川県)所属の護衛艦にも搭載
される予定だ。横須賀市の米
海軍基地からはイラン攻撃の
ため駆逐艦も向かった。一連の
動きに危機感を募らせる市民
による平和デモの列に元海上

3 風速計
『ルポ路上メシ』だけではない
●雨宮処凛

2 それでもそれでもそれでも (694) ●齋藤陽道
10 さらん日記
11 政治時評●西川伸一
56 経済私考●佐々木実
62 リトルてんちゃん (32) ●インズマサシ
63 編集委員から
64 読者会から
64 きんようびのはらっぱで(情報欄)
66 金曜日から
67 猫様 (151) ●想田和弘

58 言葉の広場
10代の「平和宣言」●高柳俊彦
第五福竜丸を見てきた●松下靖彦
戦前回帰の皇室典範「改正」●山口 茂
年を取ったと感じる瞬間の左手●太田裕一郎
書店の閉店に思う●近藤善夫
『週刊金曜日』の読者●中島敏夫
すごい読者がたくさん●山名 泉
LPガスの有用性を再認識しよう●大澤 尚
金曜川柳●破壊知災難え、高木正明、成田 強
ほにやらら人生、さっ茶
イラストレーション●川本正晴

61 論考
国民総動員の実態
●佐藤明吉

【お知らせ】
「高市一強を問う」、「タンサ」は休載します。